

個人住民税の普通徴収への切替理由書

三島市長 あて

指定番号

事業者名

普通徴収として取扱いたい給与受給者の人数と切替希望理由
ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	切 替 希 望 理 由	人 数
普 A	受給者総人員数（専従者・乙欄・退職者を除いた合計）が2名以下 ※受給者総人員には市外居住者も含める。	人
普 B	他の事業所で特別徴収されることになっている乙欄該当者	人
普 C	給与支払報告書（個人別明細書）記載の支払金額が1,065,000円以下 ※ただし、途中入社の場合は支払月数で除した金額が88,000円以下とする。	人
普 D	給与からの毎月の天引きができない （給与の支払いが毎月ではない・季節労働者・年俸一括払等）	人
普 E	普通徴収を希望する事業専従者 ※給与支払者が個人事業主の場合のみ該当	人
普 F	退職者・休職者・退職予定者（5月末日まで） ※6月以降の退職予定者は該当しない。	人
普通徴収合計人数 ※総括表の普通徴収欄の人数と一致します。		人

～重要～

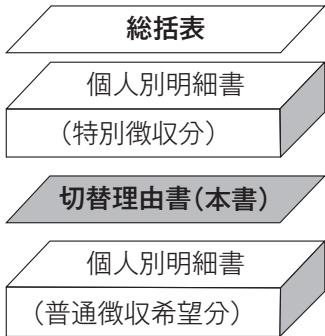
- 普通徴収を希望する場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号（普 A・普 B 等）を記入してください。
※記入がない場合、特別徴収での取扱いとなります。
- 切替理由書が提出された場合でも、審査の結果、特別徴収での取扱いとなる場合もありますので、御了承ください。
- 本書記載の内容について、後日、調査等をさせていただく場合があります。

裏面にも案内がございます。

< 留意点 >

- ① この切替理由書は、普通徴収を認める基準（普A～普F）を示すものです。
- ② 基準に該当し、かつ、普通徴収を希望する者がいる場合は、この切替理由書をその者の給与支払報告書（個人別明細書）の上に付けて提出してください。（特別徴収のみの場合は不要）
※綴り方については下図を御参照ください。
- ③ 総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書の合計人数が一致すること及び個人別明細書の摘要欄に略号（普A～普F）の記入があることを必ず御確認ください。
- ④ 任意の切替理由書を作成し、御提出いただくことは可能ですが、当市の認める基準に沿って、確認させていただきます。

< 提出時の綴り方 >



< 給与支払報告書個人別明細書 抜粋 >

- ・点線内に記入があれば、略B・Fの摘要欄への記入は不要です。
- ・退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。